

「公共事業コスト構造改革プログラム」

【 施策名： (2)計画・設計から管理までの各段階における最適化【 1】計画・設計の見直し 】

合成鋼管杭を用いた基礎杭施工方法の見直し

事業名：京都高速道路2号線建設事業

概要： (従来)
場所打コンクリート杭



(新)
合成鋼管杭

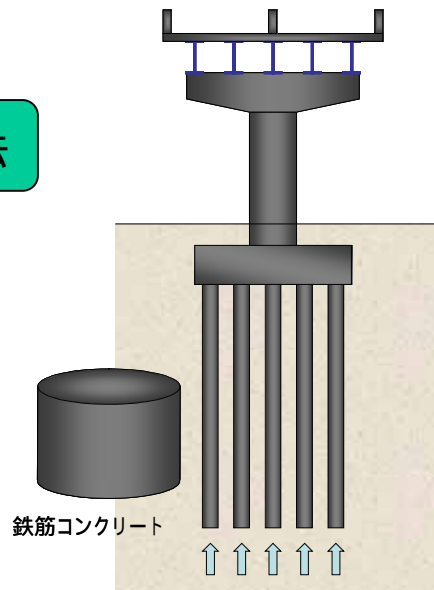
効果

場所打コンクリート杭と比較して、高い支持力が期待できることから、**杭本数を減らす**ことにより、コスト縮減が図れます。

排土量が少なく、コスト縮減が図れます。

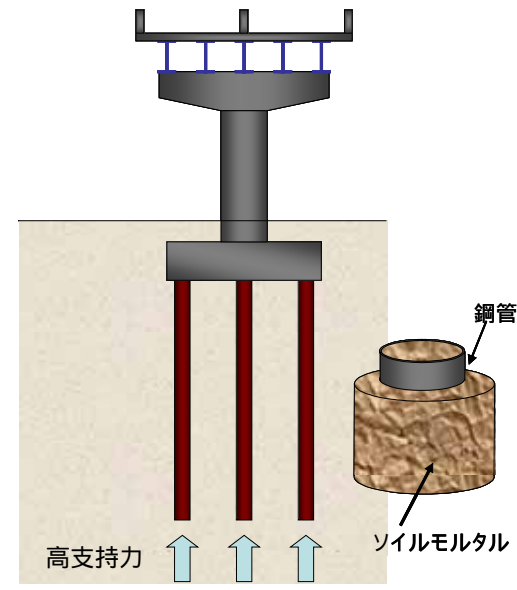
縮減額 32百万円

従来工法



場所打コンクリート杭

新工法



合成鋼管杭

阪神高速道路公団